

2022年(令和4年)6月24日458号

相模原失語症友の会 たより

発行者：陰山誠人

〒252-0344 相模原市南区若松5-20-37 ☎042-741-6573

いよいよ梅雨に入りましたが、気温差の大きい日が続いております。ここに来て梅雨が明けたような猛暑続きで身体が暑さに慣れていませんので、皆さん体調を崩さぬよう日々の体調管理をしっかりと行ってください。

コロナの新規感染者数の増大が懸念されましたが、最近の市内の1週間平均50人前後の横這い状態で大きな増大はありません。世間では緩和ムードで今まで規制されておりましたが、ここで解除されて行くことが多くなっております。

そのような状況ですので7月度の例会開催について担当の病院の先生共相談致しまして、久々に開催することに決めさせていただきました。

私達失語症者は高血圧症の基礎疾患を持っておられるので、どうしても慎重な対応になってしまいますので、例会開催について見送るケースが増えていましたが、やっとここで開催出来ることになり、久々に皆さんと元気な姿でお会い出来るのを楽しみにしております。日頃の体調管理をしっかりと行って例会当日は元気な姿で大勢の参加をお待ち申し上げます。

7月5日（火）南の会 大野南公民館で開催

1 階大会議室1 13：30～15：30

7月9日（土）中央の会 相模原教育会館で開催

1 階 小会議室 1, 2 13：30～15：30

7月12日 音楽療法 大野南公民館で開催

2 階大会議室 2 13：30～14：30

会場は2階大会議室2での開催になりますのでお間違えのないよう。

中央の会は初めての会場になりますので、添付致しました案内図で確認していただきお間違えのないようよろしくお願いいたします。お車の方は会館横、裏側が無料の専用駐車場になっておりますのご利用ください。

連絡事項

※本年 2 月に予定されておりました、相模原市本村市長を囲んでの福祉施策懇談会が 6 月 18 日(土)に開催されました。陰山誠人会長が参加して佐藤会話支援員の支援を得て市長へ失語症友の会からの要望事項を提案しました。

※上部団体の総会日程

NPO 法人れんきょう 令和 4 年 6 月 5 日(日)あじさい会館 6 階第 1, 2 展示室で開催、失語症友の会からは 5 名の代議員が出席いたしました。

神奈川県失語症友の会 令和 4 年 5 月 14 日(日)鎌倉市で開催され陰山会長が出席いたしました。

日本失語症協議会 令和 4 年 5 月 29 日 委任状対応

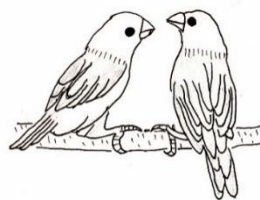
※5 月号の言葉クイズの正解です。皆さん 100 点満点でしたか？

正解は

- 1, ③馬の耳に念仏 2, ② 石の上にも 3 年 3, ①仏の顔も三度まで
4, ③豚に真珠

※令和 4 年 7 月回覧の内訳

- 1, 仲間の友の会会報 大和言語桜の会、藤沢言語友の会
- 2, 相模原市公共交通ニュース
- 3, 松が丘園通信
- 4, ぼらんていあ通信 5 月号
- 5, 相模原ボランティア協会 40 年のあゆみ



※NPO 法人れんきょうでは夏恒例のソーメンの販売が開始されましたのでご協力よろしくお願いいたします。

ご協力いただける方は事務局:古山迄

- | | | |
|----------------------|----------------|---------|
| ① 島原小町 (E-33)全粒粉ソーメン | 化粧箱入り 50g×18 束 | ¥2, 500 |
| ② 麺ごころ (FI-40)ソーメン | 化粧箱入り 50g×30 束 | ¥3, 000 |
| ③ 麺ごころ (FI-55)ソーメン | 木箱入り 50g×40 束 | ¥3, 800 |

以上

世界の食べ物 クイズ

くにもい 国名 と たべもの 食べ物 (名産物) を線でつなぎましょう。

ピザ

・

・

ブラジル



すし
寿司

・

・

ちゅうごく
中国



カレー&ナン

・

イタリア

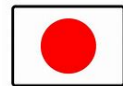


まーぼーどうふ
麻婆豆腐

・

・

にほん
日本



コーヒー

・

・

インド



6月で寒空から、急に真夏日となり、体に応える毎日ですが、皆様お変わりないでしょうか？沿道のアジサイも綺麗ですね。先日天気ニュースでみましたが、6月で満月が見れたのは過去20年間で2回だそうです。今年は見れるとよいですね。(協同 ST 君塚)

南の会今月の歌

おお 牧場はみどり

おお 牧場はみどり 草の海 風が吹くよ
おお 牧場はみどり よく茂ったものだ ホイ

雪が解けて 川となって
山をくだり 谷を走る
野をよこぎり 畑をうるおし
呼びかけるよ わたしに ホイ

中央の会今月の歌

われは海の子

われは海の子 白波の
さわぐ磯部の 松原に
煙りたなびく とまやこそ
我が懐かしき 住みかなれ
生まれて潮に 湯あみして
波を子守の 歌と聞き
千里寄せ来る 海の気を
吸いてわらべと なりにけり